

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

すべてのステークホルダーに対し、現在以上に価値ある企業・持続的に発展していく企業を目指す

グループ営業収益
500億円

営業収益
400億円

営業利益
15億円

親会社株主帰属当期純
10億円

② 中長期の経営戦略

1. 新規業務の本格稼働

常陸那珂事業所の天井クレーン付き普通倉庫・カザフスタン倉庫拡張により、国内及び中央アジア国際物流を拡大

3. 施設設備の計画的更新

安全性・収益性・環境配慮を兼ね備えた施設設備への更新を推進

2. 先進的CCS事業への参画

液化二酸化炭素の港湾出荷基地整備を推進し、カーボンニュートラル社会実現に貢献

4. 人材確保と育成体制

インターンシップ・研修充実、ダイバーシティ促進、働きやすい環境整備で定着率向上

③ 対処すべき課題

① グローバル拠点の強化

- ・カザフスタン共和国に現地法人設立・物流センター開設
- ・中央アジア地域での新規拠点と物流ルート開拓

② デジタル・セキュリティ強化

- ・デジタル推進部と情報管理部でDX戦略強化
- ・サイバー攻撃・情報漏洩リスク対策を強化

③ 人手不足への対応

- ・少子高齢化・価値観変化による人手不足の深刻化
- ・労働時間制限（2024年問題）への対応

面接で使えるポイント

- ・2028年創業100周年に向け、グループ営業収益500億円達成と得意事業の展開を目指す長期ビジョン
- ・カザフスタン共和国での新拠点展開により、中央アジア中心のグローバルサプライチェーン構築
- ・液化二酸化炭素港湾出荷基地整備への参画で、カーボンニュートラル社会への貢献に先行

証券コード 9351

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

要するに
1940年設立の運輸・物流企業

主力事業・セグメント

- ・国内物流サービス 85.8%
- ・グローバル物流サービス 14.2%

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続19.7年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
381億円営業利益率
3.9%財務健康度
27点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 55.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
794万円

倉庫・運輸関連業内 6位/31社

平均年齢
44.6歳

倉庫・運輸関連業内 8位/31社

平均勤続
19.7年

倉庫・運輸関連業内 3位/31社

女性管理職
9.9%

倉庫・運輸関連業内 12位/26社

男性育休
0.0%

倉庫・運輸関連業内 24位/24社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

